



「あおり歴史トリビア」冊子版

みなさん、こんにちは。

4月1日から市史編さん室長となりました工藤大輔です。

先週の「あおり歴史トリビア」でもご紹介しましたように、市史編さん室は3月末に5名のスタッフが卒業し、新体制でこの春を迎えることになりました。あわせて、通史編第3巻（近代）と第4巻（現代）の発刊により『新青森市史』は全巻完結となりました。

これから編さん室の取り組むべき課題はいくつかありますが、完結した『新青森市史』をベースとして市民の皆さんへ「ふるさとの歴史」を伝えていく活動も重要なものと考えています。このメールマガジンもそういった役割を果たすものとして、新しい企画も考えながら、これまでより少ないスタッフではありますが、張り切って身近な歴史情報を発信し続けようと思っています。3年目の「あおり歴史トリビア」も引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、そうした活動の取りかかりとして、今日からNHK青森放送局で始まるラジオの新番組「あっぷるラジオ」（午後0:30-0:55）の初回に出させていただくことになりました。電話でのインタビュー（5分～7分程度とのこと）で、市史にまつわるお話しをすることになります。ちょうどお昼休みの時間かと思いますので、よろしければお耳をお貸しください。

なお、通史編第3巻（近代）・第4巻（現代）も、まもなく図書館・市民センターなどへの配付、書店販売等ができるかと思ひます。今回も本のカバーは注目ですよ。ぜひ、手にとってみてください。



『新青森市史』通史編第3巻(近代)



『新青森市史』通史編第4巻(現代)